

「建国記念の日」決議、アピール

安倍首相の「独裁」批判

富山で本紙論説委員

建国記念の日の十一日、憲法フェスタが富山市内であり、東京新聞（中日新聞東京本社）の半田滋論説委員が、日米安保条約が対等でないという安倍晋三首相の考えを「歴代の自民党首相と全く違う独特な見解」と批判した。

半田氏は、安倍首相が集

富山で憲法フェスタ
県平和運動センターなど
「ありがとう9条第8回」とや
ま憲法フェスタ」が11日、富
山市の自治労とやま会館で開
かれた。
【関連記事25面】
9条をまもり憲法をいかにす

あいさつする佐幸代表委員（中
央奥）
自治労とやま会館



県民の会の総会では、佐幸明
代表委員が安全保障関連法の



安全保障関連法を解説する半
田滋論説委員11日、富山市
下新町の自治労とやま会館で

「この国を守る決意」
から「憲法の規定があつ

て、米国を守ることができ
ない。血を流すことがな
い。対等なパートナーシッ
プと言えるか」というくだ
りを紹介した。
日本の米軍への支援につ
いては、半田氏は三分の二
の都道府県に米軍施設があ
り、その光熱費や整備費、
騒音問題や米兵による犯罪
被害者への補償や賠償も払
っていることに触れて「五
年間で一兆円の負担が約束
されている。過重負担は日

成立に触れ、「当事者意識を
持つて声を上げていこう」と
あいさつ。沖縄県と米軍基地
の現状などをまとめたパネル
の展示や東日本大震災復興チ
ャリティーパーザーもあった。
フェスタは同センターや同
会など13団体でつくる実行委
員会が2008年から毎年開
いている。

本が受けている」と強調し
た。武器輸出三原則の緩和
や陸上自衛隊への米国製軍
用機オスプレイの導入など
を閣議決定した安倍首相を
「独裁体制だ」と批判。安
保関連法による自衛隊の後
方支援拡大の危険性を訴え
た。
フェスタは「9条をまも
り、憲法をいかにす県民の
会」など3団体が催し、約
三百人が集まった。

安保法制めぐり講演 護国神社で「紀元祭」

「建国記念の日」の11
日、憲法を考える集いや、
戦前の紀元節に由来する神
事が富山市内であった。
自治労とやま会館（同市
下新町）では「ありがとう

建国記念の日、集いや神事

9条 とやま憲法フェス
タ」が開かれ、集団的自衛
権をめぐる記念講演、産地
直送野菜の即売などがあつ
た。市民団体「県平和運動
センター」などでつくる実
行委員会の主催。
防衛分野のジャーナリス
トとして知られる半田滋・
東京新聞編集委員の講演に
は、市民ら約280人が集ま
った。半田さんは、昨年成
立した安全保障関連法で海
外での自衛隊の任務が拡大

することなどを解説。「国
政選挙の前には経済政策を
打ち出して有権者の目先を
変える」などと安倍政権の
手法を批判した。
建国記念の日は、「神武
天皇の即位日」とされた戦
前の祝日、紀元節（廃止）の
流れをくむ。県護国神社
（同市磯部町1丁目）では恒
例の「紀元祭」が開かれ、
約50人が出席。祝詞奏上の
後、出席者らが神武天皇を
まつる榎原神宮（奈良県榎
原市）の方角に向かって頭
を下げた。続いて、巫女が
国の安泰を祈る「浦安の舞」
を披露した。（青池学）



紀元祭では巫女による舞が披露
された。自治労とやま会館
富山市磯部町1丁目



安倍政権の安全保障政策に関
する記念講演。富山市下新町

2月19日(金)
スタンディング行動
12-10. マリエ前で

